

産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

健康開発科学領域

1. 研究テーマについて

健康開発科学領域では、以下の研究テーマを想定しています。

健康開発科学研究室（大和 浩教授、姜 英講師）が中心となって指導する研究

- 大学院生自身の所属する企業・団体等の職員・学生を対象とした産業医学、または、健康の保持・増進に関する介入研究
（例：有酸素運動、レジスタンストレーニング、喫煙対策等）
- 大学院生自身の所属する企業・団体等の職員・学生に関するデータを対象とした産業医学または健康の保持・増進に関する観察研究
- 大学院生自身が所属する企業・団体等のフィールドを用いた有害な粉じん・ガスのリアルタイムモニタリングによる作業環境管理の有効性評価に関する研究

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週1日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。

一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受け入れの目安としています。

以下の項目のうち、3つ以上の項目を満たすこと

- トータル・ヘルスプロモーション・プラン（THP）、健康の保持増進、あるいは、職場における喫煙対策について基本的な知識がある。
- 想定される研究を行うことができるフィールドを確保できている。
- エクセル、パワーポイントの操作に習熟していること。
- 想定される介入研究の手法と分析手法を理解している。
- 何らかの学術論文を執筆した経験がある。

問い合わせ先：健康開発科学 代表メールアドレス
j-kaihat@mbox.med.uoeh-u.ac.jp